

令和4年度 第1学期 学校評価 集計結果（ご報告）

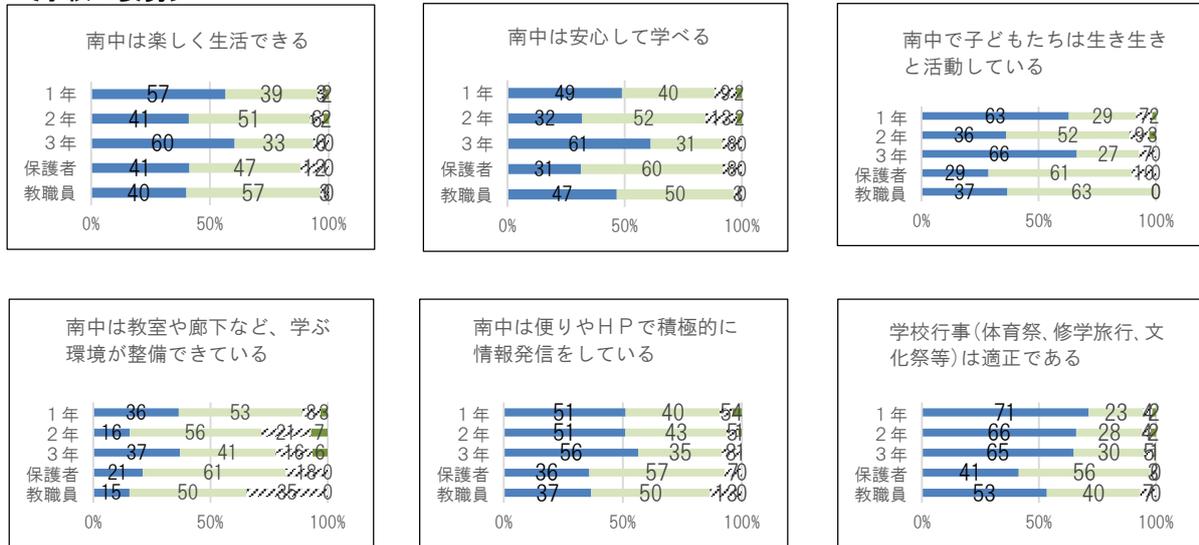
仲秋の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。日頃より、本校教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、1学期末に実施いたしました「学校評価」の結果をご報告いたします。集計結果及び皆様からいただいた貴重なご意見を参考に、良かったところは更に伸ばし、課題として挙げられたことは改善できるよう取り組んでいきます。

また、2学期末にもアンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

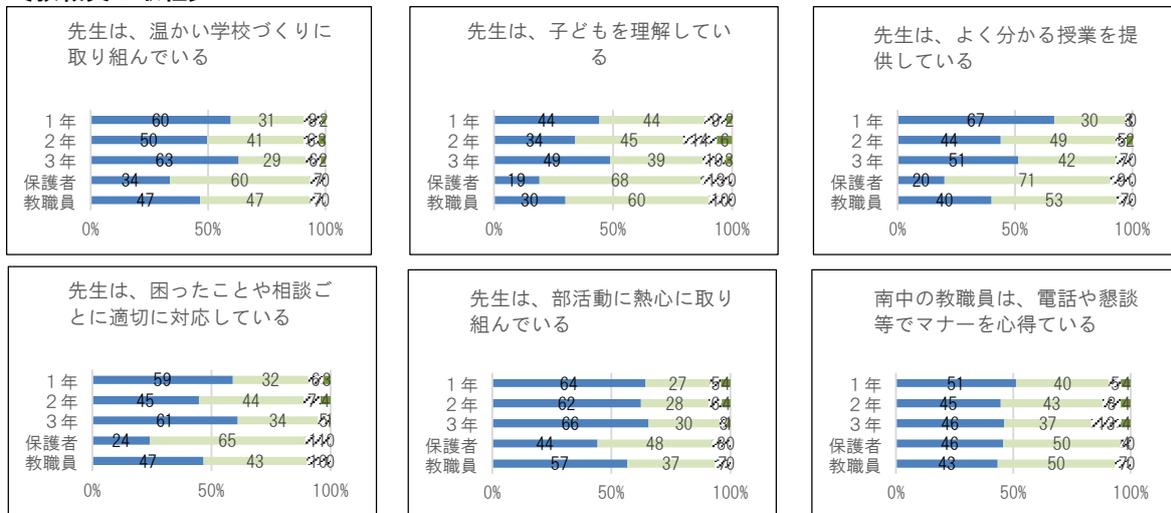
【学校の姿勢】

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



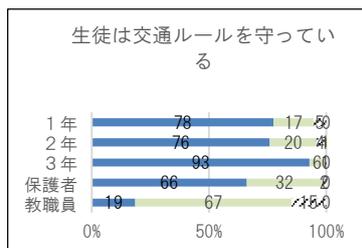
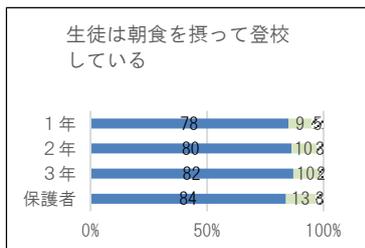
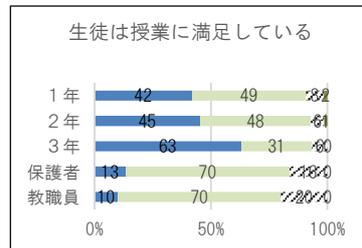
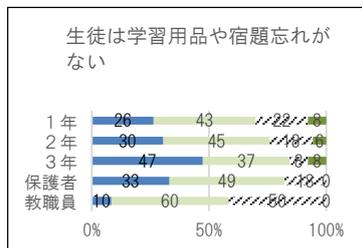
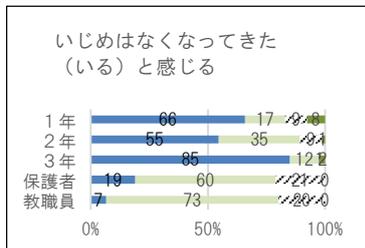
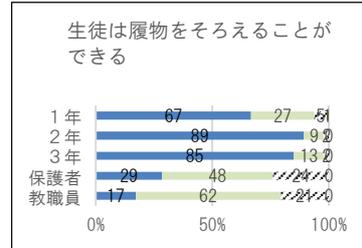
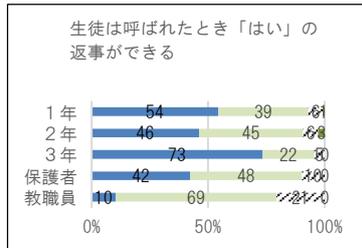
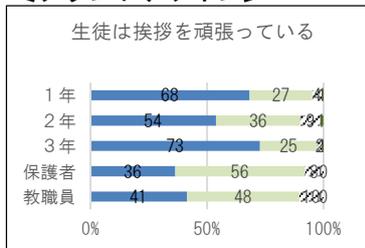
「思う」という評価は学年により差はあるものの、「どちらかといえば思う」という評価を含めてグラフを見ると、総合的には肯定的な評価がされています。しかし、昨年度末に和式トイレの数を減らし、洋式トイレの数を増やす工事を行ったり、自動水洗に変更したりしましたが、まだまだ環境整備の項目については評価が低いのが現状である。今後も環境整備に取り組んでいきます。

【教職員の取組】



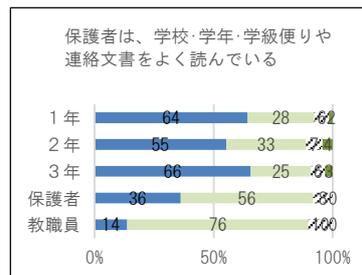
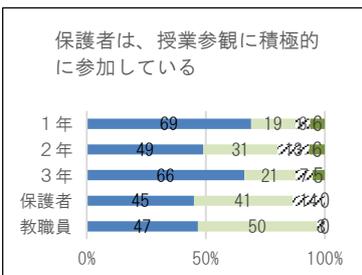
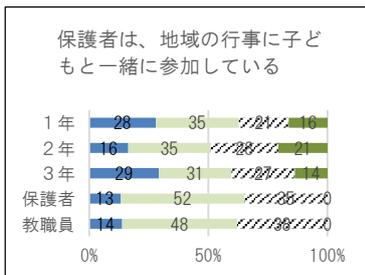
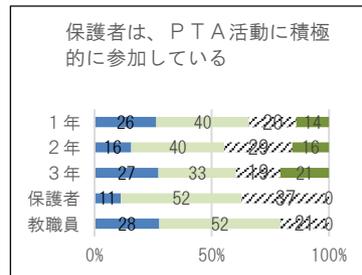
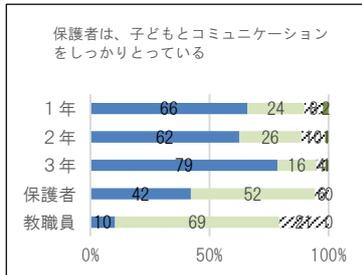
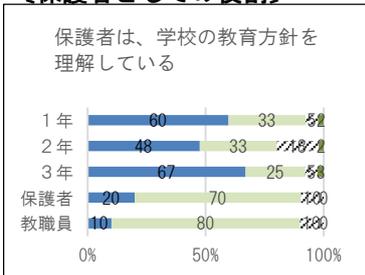
一人一台端末の授業が進められる中で、クロムブックを活用した授業が進められています。「先生は、よく分かる授業を提供している」の項目で「思う」と評価している生徒は50%前後と低く、今後もICTを活用した授業の工夫や生徒を引き付ける授業の工夫に取り組んでいきます。また、「先生は、子どもを理解している」という項目では、「どちらかというところ」と答えた生徒を含めても90%に満たないという結果が出ており、日常生活において、生徒への声掛けや日記指導、教育相談を充実し、安心して過ごせる環境を整えていきます。

【グランドデザイン】



「生徒は履物をそろえることができる」の項目や「交通ルールを守っている」の項目が一番「思う」と答えた生徒の割合が高くなっています。日々の生活の中で、あたりまえのことをあたりまえにできる習慣が付いていると評価できます。今後も指導を充実させ、いのち輝く生徒の育成に努めていきます。また、全体的に忘れ物が多いのが課題です。学年が上がるごとに忘れ物が減ってきている結果は出ていますが、自分の準備物は自分で準備できるように改善していく必要があります。

【保護者としての役割】



保護者の皆様には、参観日の機会に学校に来校していただき、ありがとうございました。今後も、学校ホームページや保護者連絡メール配信システム、学級通信等により、学校の様子や大切なお知らせをお伝えしていきます。2学期も、感染状況を見ながらではありますが、少しでも多くの保護者の皆様とともに活動する場面が設定できますよう、工夫して取り組んでいきます。今後も、学校・家庭・地域の連携を密にし、より良い子どもの育成に努めていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。